

ぽけっと

2020年2月号 NO. 278

2月1日発行



今月のトピックス

地域の歴史に親しむ講座 『佐屋路の歴史と今昔風景』



日時：2月15日（土）午後2時より
場所：図書館2階大集会室
講師：園田俊介氏（津島市立図書館館長）
定員：なし／申込不要



今から380年以上前、江戸時代はじめに整備された「佐屋路」。熱田から佐屋・桑名を結ぶ東海道の迂回路として多くの人々が往来していました。今回、佐屋路に関するさまざまな絵図や写真を紹介しながら、当時の街道や宿場の様子を解説します。

図書館企画展示 『図書館で観る日本刀～刀の魅力を探る～』



展示期間：3月中旬まで／展示場所：図書館入口展示コーナー

2015年の新語・流行語大賞に「刀剣女子」という言葉がノミネートされたり、所在不明であった日本刀が刀剣ブームによって発見されたりと、ここ数年で一気に盛り上がりを見せている刀剣界隈。

当図書館もこれに刺激を受け、本物の日本刀一振りを展示することになりました。初心者の方から愛好家の方まで幅広く興味を持ってもらえるよう、日本刀の種類や有名な製作者などもパネル等でご紹介します。



20日は旅券の日

明治11年（1878年）のこの日、法令上で「旅券」という言葉が初めて使われました。旅券（パスポート）は海外に行く時の世界共通の身分証明書であり、最初に用意する物でもあります。今回は海外旅行が楽しくなるような本をご紹介します。

- 『世界の祭りと衣装』 パイインターナショナル//編著 パイインターナショナル 386セ
- 『パブねこ』 石井 理恵子//執筆 トム宮川コールドン//撮影 新紀元社 645.7イ
- 『世界の本屋さんめぐり』 ナカムラ クニオ//著 産業編集センター 024ナ
- 『岩合光昭の世界ネコさがし』 岩合 光昭//著 クレヴィス 748イ
- 『世界豪華列車の旅』 桜井 寛//編著 小学館 290.9サ
- 『世界の夢のショッピングモール&デパート』 パイインターナショナル//編著
パイインターナショナル 673.8セ

新着図書

『国宝ロストワールド』 岡塚章子・金子隆一・説田晃大／著 小学館 709.1 コ



この本は日本各地にある国宝を写真に収めた写真家たちを紹介し、そのプロフィールと写真の見所、背景を紹介した内容です。

その中でも、小川晴暘氏が撮った新薬師寺の伐折羅（ばさら）大将像は、横顔を黒い陰影の中で気迫に満ちた強い怒りの表情が、わずかな光の中で強調されており、一枚の写真にその像が集約されています。また、小川一眞氏撮影の興福寺の無著（むじゃく）菩薩立像は、彫刻とは思えないほどのリアリティと、その落ち着いた眼差しの表情が写真の中に写し出されています。国宝という被写体から写真家が伝えたい意図がよくわかる一冊です。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『競歩王』 額賀濤／著 ←スランプ中の作家様名忍。編集者にスポーツ小説を勧められふと「競歩」を選ぶ。
- 『レオナルド・ダ・ヴィンチを旅する』 池上英洋／監修 ←没後 500 年となるレオナルド・ダ・ヴィンチ。
- 『育てて、紡ぐ。暮らしの根っこ』 小川糸／著 ←心地よい生き方とは。著者から 133 の暮らしのヒント。
- 『緩和ケア医が、がんになって』 大橋洋平／著 ←抗がん剤治療を続けながらも医師として仕事に向かう著者。
- 『こねこ』 岩合光昭／著 ←テレビでもお馴染みの写真家岩合氏による子猫の写真集。日本だけでなく海外も。
- 『調子いい！がずっとつづくカラダの使い方』 仲野孝明／著 ←いつまでも維持し続けたい体調管理の必読本。
- 『ラグビー語辞典』 斉藤健仁／著 ←今年も人気のラグビー。用語を知ればにわかファンから脱却できるかも。
- 『角野栄子エブリデイマジック』 角野栄子／著 ←著者の世界観が凝縮された魅力の一冊。手紙や俳句も収録。
- 『糖質制限の大百科』 江部康二／監修 ←糖質をバランスよく摂取するための基礎知識が満載。レシピもあり。
- 『THE PASTRY COLLECTION PART 2』 林周作／著←世界各国の郷土菓子案内アジア編。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

整理休館日 **25日（火）**

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町 1-1

電話 (0567) 25-2145

